

日本不動産学会長賞

アンケート調査「いい部屋ネット 街の住みこちランキング」による日本全国における 居住満足度に関する住民意識の実態把握と地方自治体・学術研究への貢献

大東建託株式会社 賃貸未来研究所

〔授賞理由〕

本事業は、2019年度の調査開始以降、インターネット調査方式で毎年実施されており、4年間の累積回答数は回答者に重複のない内容で約64万人に達している。2022年度の調査対象は全国1,888市区町村、年間回答者総数は約18万人で、1,314団体について回答者数50人以上を確保しており、居住者の居住満足度等に関する調査としては、わが国有数の規模を誇る。因子にかかる調査項目は、「生活利便性」25、「交通便利性」5、「行政サービス」9、「静かさ治安」7、「防災」3、「親しみやすさ」5、「物価家賃」2、「自然観光」3で総数59項目、それぞれ5段階評価を求めており、様々な集計・分析に対応し得る汎用性の高いデータが収集されている。

学術的な研究目的の要請に対しては、無償で個票データ（目的に応じて一部非開示）提供の実績があり、ビッグデータとして研究インフラに貢献すると評価できること、また、本データの学術利用や共同研究含め研究実績を積み上げており、自治体からの要請で調査レポートを無償で提供した件数も300超と認知度が高まっていることも評価できる。

よって、本事業は、業績賞授賞に値する。

以 上